

川合産婦人科



Four seasons news letter

出版元

医療法人川合産婦人科 事務局 愛知県名古屋市西区坂井戸町 191 TEL:052-502-1501

季節のお便り

妊娠第27週目（7ヶ月目） 明暗を感じています。

視覚部分が機能し始めて目も完成です。まばたきをしながら、ぼんやりとですが光と影を見始めています。日中はプカプカと羊水の中で気持ちよく揺られ、眠っている事が多いのですが、夜になると安定した羊水の中で活動的に動く事があります。

この頃、ママの乳房は出産に向けて日々変化しはじめます。赤ちゃんがおっぱいを見つげやすくなるため、第2の乳輪といわれるまで色が乳房の半分までは正確に判明していません。この現象が、出産後は長くて1年程度で無くなってしまうのでとても神秘的です。



遠出はしばらくお休みだよ♪

この頃、出血や痛みが治まらない症状があった場合、早産につながる可能性がありますので、すぐに当院へお越しください。

切迫早産とは、早産になりやすい状態の事ですが、実際に早産することはありません。ただし、早産になりやすい状態であるのは確かなので、安静を心がけましょう。長時間の外出や、車の運転などはこの時期まで。今後は、おなかが大きくなりますので危険度がアップします。

この時期の赤ちゃんは身長約38cm程度、体重は1000g±200g程度、1kgの大台までできました。出産時にはこの3倍程度になります。

産後のすぐの赤ちゃんケアは 出産した産婦人科？それとも小児科？

掛かりつけの小児科を見つけてよう。

産婦人科で出産後、どこまで（いつまで）赤ちゃんを診てくれるのでしょうか？

お産を経験した方なら答えはご存知ですね。この種の悩みも経験があるかと思えます。

分娩を扱う産婦人科の先生は小児科医としても登録していることが多いです。

産婦人科に併設している小児科の場合、出産直後の赤ちゃんの診断ができる体制を持っています。

しかし、医療の現場では産科・婦人科・小児科は別々のジャンル。退院後赤ちゃんの成長過程で生じる病気や予防接種等は小児科専門外来へ行くことをお勧めします。

子どもの成長過程を温かく見守ってくれる掛かりつけの小児科を見つける事が大切です。

もちろん、当院長も小児科としても登録しておりますので、産後から退院までの赤ちゃんケアは万全の体制を取っておりますのでご安心ください。

もっと身近な

川合産婦人科を目指して

当院はこの名古屋市西区で45年間、お母さんの代からお孫さんまでをサポートするために産婦人科として営んでまいりました。時代と共に環境は変わって参りますが、当院は親切・丁寧をモットーにみなさまへ貢献できればと存じております。

当院は本年度よりホームページを活用して、様々なお知らせを発信してまいります。

